

青森県太平洋北部海域におけるウスメバルの漁獲動向について

今村豊・伊藤欣吾 (地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所)

【背景と目的】

ウスメバル *Sebastes thompsoni* は太平洋側では北海道函館周辺から千葉県銚子沖、日本海側では青森県から対馬海峡～釜山まで分布し、青森県では日本海側を中心に刺網漁業、一本釣漁業で漁獲される重要魚類である。青森県太平洋北部海域では主に底建網により 5～6 月に漁獲され (図 1)、日本海に次ぐ漁獲量を誇るが、日本海に比べウスメバルに関する知見は少ない。そこで、当該海域における資源の状況を明らかにするため、年齢別漁獲尾数を推定し、年齢組成及び年級豊度について考察した。

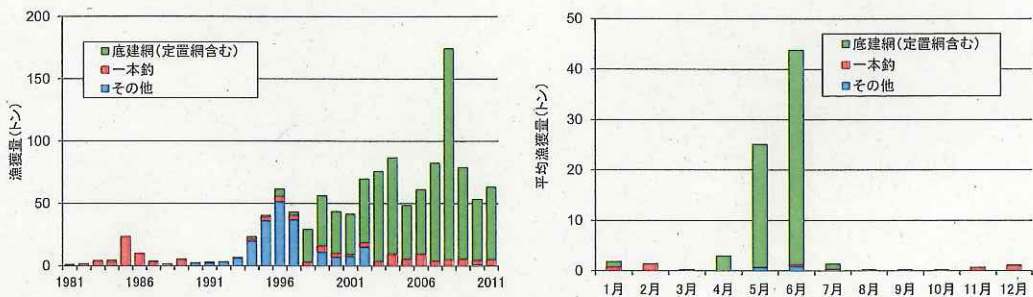


図 1 太平洋北部海域のウスメバル年別漁法別漁獲量 (左図) と月別漁法別漁獲量の平均 (右図) ※平均漁獲量は 2002 年～2011 年の平均

【材料と方法】

年齢査定には青森県太平洋北部海域の主要漁協である尻労漁協に盛漁期の 4～6 月に水揚げされた銘柄別のウスメバルを用い、2006～2012 年の 1,852 尾を供した。2006～2010 年の年齢査定は、表面観察により査定済みではあったが、表面観察では輪紋を少なく読み取る傾向があることから (表 1)、すべて薄片標本を作製し、再度、年齢査定を行った。薄片標本作成には右側の耳石を用いた。得られた銘柄別の年齢組成により 1997～2012 年の 16 年間の年齢別漁獲尾数を推定した。なお、1997～2005 年は平均した銘柄別の年齢組成を用い、2006～2012 年は各年の銘柄別の年齢組成を用いて年齢別漁獲尾数を推定した。また、日本海の主要漁協である小泊漁協についても比較するため、年齢別漁獲尾数を推定した。推定方法は、盛漁期である 6～8 月の年齢査定結果を用い 1997～2009 年は、2010～2012 年の平均 Age-length Key を用いて、2010 年は当年の Age-length Key を用いて、2011～2012 年は、各年の銘柄別の年齢組成を用いて年齢別漁獲尾数を推定した。

表 1 ウスメバルの異なる耳石観察方法による年齢査定と比較 (2006～2007 年)

		耳石薄片観察						計
		1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	
耳石表面観察	1歳	9	1					10
	2歳		142	19	2			163
	3歳		3	160	18	6		187
	4歳				71	11	1	83
	5歳					12	1	13
	6歳							0
	計	9	146	179	91	29	2	456

【結果と考察】

尻労漁協における年齢別漁獲尾数を推定した結果、水揚げされる漁獲物は2～3歳の若齢魚が主体であり（図2）、小泊漁協では、4歳以上の高齢魚が主体であった。年級別の漁獲尾数を年級豊度とみなすと、尻労漁協及び小泊漁協ともに2000年級及び2005年級が卓越して豊度が高く、1998年級、2002年級及び2006年級の豊度は低かった（図2、3）。年級の豊度は概ね同様の傾向を示していることから、同じ個体群である可能性が示唆された。今後も資源動向を把握するため、年齢別漁獲尾数のデータを蓄積していく必要がある。また、標識放流等により青森県北部太平洋海域の来遊特性も明らかにしていく必要がある。

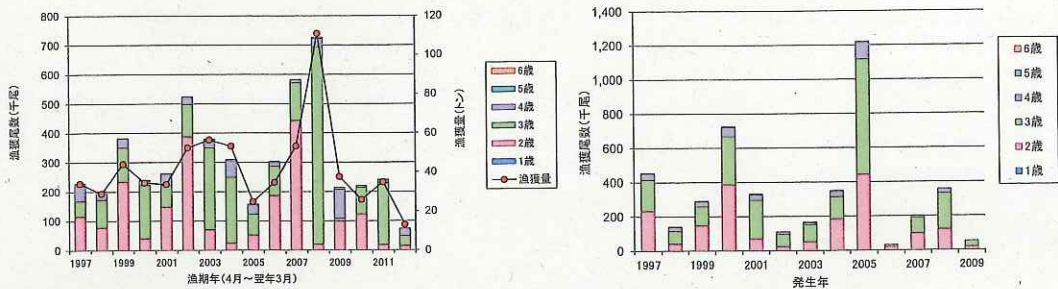


図2 尻労漁協のウスメバル漁期年別の年齢別漁獲尾数（左図）と年級別漁獲尾数（右図）

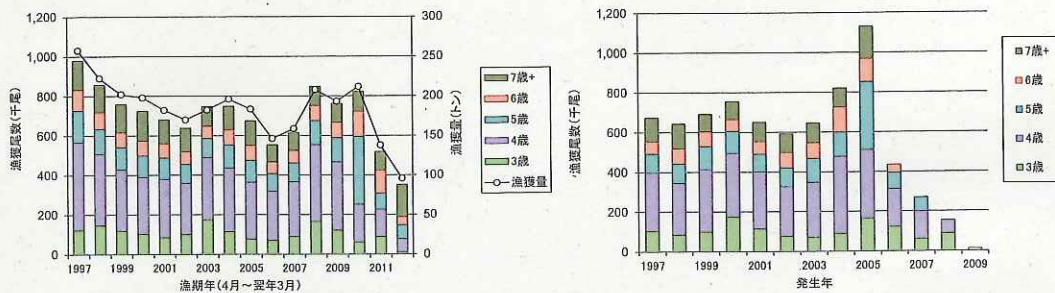


図3 小泊漁協のウスメバル漁期年別の年齢別漁獲尾数（左図）と年級別漁獲尾数（右図）

【参考文献】

- 1) 水産庁日本海区水産研究所・青森県水産試験場・秋田県水産振興センター・山形県水産試験場・新潟県水産海洋研究所・京都府立海洋センター（2001）：メバル類の資源生態の解明と管理技術開発。水産業関係特定研究開発促進事業総括報告書，101pp.
- 2) 伊藤欣吾（2013）：資源管理基礎調査（ウスメバル）。平成23年度青森県産業技術センター水産総合研究所事業報告，96-99.
- 3) 田澤 亮（2008）：青森県太平洋北部沿岸のウスメバルについて。東北底魚研究，28，2-6.

【質疑応答】

後藤（岩手県）：太平洋側の尻労において 2005 年級群より後の年級群では 3 歳魚が少ない理由は何か？

今村（青森県）：他海域への移動や漁場形成されなかった事等が考えられる。

後藤（岩手県）：年齢と成長については、日本海側と太平洋側で異なるのか？

伊藤（青森県）：太平洋側の方が、成長が良い。

成松（東北水研）：標識放流や年齢と成長の研究を進めて、1つの個体群か否かをぜひ確かめてほしい。1つの個体群ということが確認できれば、すぐに VPA で年齢別資源尾数があるので、資源管理をする上で有益である（コメント）。